

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	19100008	研究期間	平成19年度～平成23年度
研究課題名	血液・循環器・消化器病の診断・治療・予防のための計算ナノバイオメカニクスの創成	研究代表者 (所属・職)	山口 隆美（東北大学・大学院医工学研究科・教授）

【平成22年度 研究進捗評価結果】

評価		評価基準
○	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>本研究は、分子・細胞レベルのシミュレーション技術の開発から始め、循環器系および消化器系の生理、病理現象を再現するマルチスケール全身シミュレーションモデルの構築を目指している。これまでの研究期間に、世界的レベルの学術雑誌などに多数の成果を発表しており、期待以上に研究が進展しているといえる。なかでも、脳動脈瘤の発生メカニズムの解明において、瘤発生位置と強い相関を見せた新しい血行力学量 GON の発見は特筆すべき成果である。これまでの研究の進捗状況を踏まえると、当初目標を超える研究の進展が見込まれ、その成果が各種疾患の診断・治療・予防応用へと展開されることを期待する。</p>		